

令和2年度事業報告

(令和3年6月2日理事会承認)

本県の雇用情勢は平成26年度後半以降から緩やかな改善傾向が続いていたが、令和3年3月の有効求人倍率は1.30倍と前年より0.21ポイント低下（令和2年3月有効求人倍率1.51倍）するなど、新型コロナウイルス感染症の影響等によって、労働市場にもマイナスの影響がみられた。今後も新型コロナウイルス感染症拡大の長期化による影響が予想され、見通しは依然不透明であり、県内企業の雇用等の動向を注視していく必要がある。

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染予防のため、イベントを対面式からWebに変更するなどの対策を講じながら、就職・定住促進の強化に引き続き取り組み、鳥取県や国などの関係機関と連携しながら、県内移住希望者への移住及び就職支援を行った。

I 雇用環境の整備の推進

県外の大学等卒業予定者及び一般のUターン等就職希望者は、本県産業を担う貴重な人材であり、とりわけ学生等の県外流出・就職による人口減、人手不足等に対処することが喫緊の課題であることから、学生への情報発信を強化するために、簡易に登録でき、登録のメリットがあるスマートフォンアプリ「とりふる」を構築・運営している。併せて企業の採用活動を支援する一方で大学との就職協定提携を促進するなど就職関連の連携実施に取り組んでいるところである。また、鳥取県立ハローワークと協力して、県内企業の求人開拓を行うとともに、県外の求職者に対して県内企業の求人情報の提供及びマッチングを行った。

1 無料職業紹介の実施

鳥取及び米子に配置する就職コーディネーターが、鳥取県立ハローワークと協力して企業訪問等による求人情報の収集を行うとともに、人材バンクシステムに登録している求職者の就職相談に対応しながら職業紹介を行った。

(1) 就職コーディネーターの配置（鳥取及び米子）

県内企業の求人情報を収集するとともに、I J Uターン希望者の就職相談等を行った。

区 分		相 談 数	来 所	訪 問	電話等
就職相談件数	令和2年度	1,528	259	0	1,269
	令和元年度	1,571	330	1	1,240
県内企業相談件数	令和2年度	1,028	54	131	843
	令和元年度	996	55	197	744

※電話等には就職に関する相談のみを集計（イベント等の案内などは含まず）

(2) 無料職業紹介等の実施

人材バンクシステム登録者との就職相談を通じて、希望や適性などが合致する企業の求人に対し無料職業紹介等を行った。

<無料職業紹介等による就職内定状況>

(単位：件)

区 分	令和2年度						令和元年度					
	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留
本 所	97	76	50	30	10	7	90	71	46	26	11	7
東京本部	2	0	2	0	0	0	9	0	9	0	0	0
関西本部	30	0	30	0	0	0	32	0	32	0	0	0
合 計	129	76	82	30	10	7	131	71	87	26	11	7

2 学生等県内就職の体制強化

学生等の県外流出・就職による人口減、人手不足等に対処するため、県、県教育委員会、関係団体が連携して意見交換や取り組みの評価を行い、より効果的な事業を検討・実施する「学生等県内就職強化本部」を設置し、若者の県内就職の取組を進めた。

(1) 企業・大学関係者情報交換会の開催

鳥取県へのI J Uターン就職に結びつくきっかけづくりとして県内企業の人事担当者と大学の就職担当者との意見交換会を、オンラインで開催した。

- ・開催時期 ①11月16日～20日（企業が学校を指定して情報交換）
②11月25日～27日（学校が企業を指定して情報交換）
- ・実施方法 オンライン会議ツール「Zoom」のブレイクアウトルームを使い学校と企業が1対1で面談
- ・参加者 関西圏、首都圏及び中四国の大学等24校、企業53社（延べ）

(2) とっとり就活応援団事業

県内企業の見学会や県内で就職した先輩「とっとり就活サポーター」との交流を行い、学生等の県内就職の意欲向上を図った。

- とっとり就活応援交流会（WEB形式または対面）
 - 県外大学 25回 参加学生198名 参加就活サポーター29名
 - 県内大学 2回 参加学生40名 参加就活サポーター11名
 - 県内外の大学 1回 参加学生21名 参加就活サポーター4名
- 大学等における企業説明会（WEB形式）
 - 県内大学 2回 参加学生等490名 参加企業98社・法人
- 県内企業見学会（バスツアー）
 - 県内大学等学生対象 8回 参加学生101名 見学先企業22社・法人

(3) とっとり企業紹介フェアの開催

主に県外から帰省中の大学3年生以下を対象に、県内企業が会社説明を行い企業の魅力を紹介した。

区 分	令和2年度		令和元年度	
	開催日	12月26日(土)	12月28日(月)	12月25日(水)
場 所	米子コンベンションセンター	ホテルニューオータニ鳥取	米子ワシントンホテルプラザ	鳥取産業体育館
参加企業数	83社	53社	53社	101社
参加者数	85人	105人	51人	133人

(4) とっとり企業紹介フェアに併せた「就活バス」の運行

年末に開催した「とっとり企業紹介フェア」に併せて、大阪一会場、県内を往復する就活バスを運行し、参加者の利便性の向上と参加促進を図った。

区 分	令和2年度			
	運行日	12月26日(土)		12月28日(月)
行き先	米子コンベンションセンター		ホテルニューオータニ鳥取	
出発地	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR鳥取駅他)	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR米子駅他)
乗車人数	往路12人復路3人	往路19人復路16人	往路8人復路3人	往路4人復路3人
区 分	令和元年度			
	運行日	12月25日(水)		12月26日(木)
行き先	米子ワシントンホテルプラザ		鳥取産業体育館	
出発地	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR鳥取駅他)	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR米子駅他)
乗車人数	往路6人復路0人	往路4人復路3人	往路9人復路2人	往路18人復路18人

(5) 就職準備ゼミの開催

鳥取県へのI J Uターンを検討している学生を対象に、早期に就職活動に取り組むための準備として、実際にUターン就職活動を行った現役大学生（内定学生）の話聞く機会を設けた。

- ・参加学生数16名（うち令和2年3月卒業内定者4名）

区 分	開催日	開催場所	参加学生	対象
令和2年度	12月13日	オンライン開催(Zoom)	16名	令和4年3月卒業予定者
令和元年度	12月14日	龍谷大大阪梅田キャンパス	35名	令和3年3月卒業予定者

(6) 学生担当就職コーディネーターの配置

*東京、大阪に就職コーディネーター（学生担当）を各1名配置し、関東圏・関西圏の大学の就職担当部署及び在学生に対して、鳥取県の就職情報の提供等を行っている。

区 分	大学等訪問						求職者（学生担当分）			
	訪問 件数	内 訳				相談 総数	内 訳			
		大学	短大	専門	その他		来所	訪問	電話等	
東京	令和2年度	35	31	0	0	4	9	2	7	0
	令和元年度	76	51	0	0	25	19	14	1	4
大阪	令和2年度	95	71	0	0	24	65	23	11	31
	令和元年度	199	145	0	2	52	138	20	54	64

(7) 県外大学への働きかけ

- 情報発信コーディネーター（本所）及び大学等担当コーディネーターの配置（本所・関西・関東）
- 県と連携した県外大学との就職協定の締結推進

（参考）鳥取県と連携した県外大学等との就職協定の締結状況（令和3年3月現在）

区 分	包括協定	就職支援協定	
大学名 (締結時期)	明治大学 (H21.3)	★神戸学院大学 (H26.2)	
	龍谷大学 (H22.7)	★立命館大学 (H26.7)	
	★京都女子大学 (H27.6)	★武庫川女子大学・同短期大学 (H26.7)	
	★京都産業大学 (H28.10)	★関西大学 (H26.11)	
	青山学院大学 (H30.3)	★同志社大学 (H27.7)	
	中央大学 (H30.6)	★兵庫医療大学 (H27.10)	
	(注) ★は、定住機構とも協定を 締結している学校		★美作大学・同短期大学部 (H28.8)
			★神戸電子専門学校 (H28.9)
			★神戸女子大学 (H29.1)
			★神戸女子短期大学 (H29.1)
			★近畿大学 (H29.6)
			★大阪商業大学 (H29.6)
			★中央大学 (H29.9)
			★明治大学 (H29.10)
			★専修大学 (H30.3)
			★大阪薬科大学 (H30.4)
			★京都橘大学 (H30.7)
			★神奈川大学 (H30.9)
			★創価大学・同女子短期大学 (H30.11)
		★甲南大学 (H31.2)	
	★日本大学 (H31.3)		
	関西学院大学 (R1.8)		
	★広島国際大学 (R2.2)		

		★吉備国際大学 (R2.3)
		東海大学 (R2.3)
		★佛教大学 (R2.6)
		★就実大学・就実短期大学 (R2.7)
		★流通科学大学 (R2.9)

* 県内から進学している学生がいる県外の大学等を訪問し（またはオンライン）、県内の求人情報等を提供

(8) とっとり就活対策フェスの開催

昨年度初開催に引き続き、本県出身者が多く在学する岡山県において、就活解禁前の学生等を対象とした就活対策フェスを開催し、地元企業に対する早期理解と就活に対する不安解消を図り地元就職を促進した。

また、新型コロナウイルスの影響でリアル（対面式）開催の中止が懸念されたことから、リモート開催も同時開催した。

開催日等	場所	参加企業数		参加者数		対象
		リアル	リモート	リアル	リモート	
令和3年2月22日(月)	イオンモール岡山 (おかやま未来ホール)	15社	20社	10名	19名	大学等に在学する学生 (メインは卒業前年度の学生)
計		35社		29名		

<参考/令和元年度初開催実績>

開催日	場所	参加企業数	参加者数	対象
令和2年2月16日(日)	イオンモール岡山 (おかやま未来ホール)	39社	28名	大学等に在学する学生 (メインは卒業前年度の学生)

3 「とりふる」、「とっとり仕事・定住人材バンク」・「とっとり就活ナビ」の周知・普及

「とっとり仕事・定住人材バンク」を基幹ツールとして、県外の大学等進学者や一般求職者に対し、県内企業の求人情報等を提供するとともに、「とりふる」を構築し、学生へ企業情報や就職イベント情報を発信するとともに、県内企業に対して求職登録者の情報を提供した。

また、学生等の県内就職の加速化を図るため、県内企業の見学会や県内で就職した先輩との交流会などを開催した。

(1) バンクシステムの周知・登録促進

- 県教委を通じて高校既卒者の保護者へとっとり就活ナビを周知。
- 新聞及びSNS等の広報媒体を活用しバンクシステムを周知。
- 企業ガイダンス等で就職活動中の大学生等に対して登録勧誘。
- バンクシステムの定期的なメンテナンスを行い、最新の就職情報を提供。

<バンクシステム登録者の推移>

(単位：人)

区分	求職登録者数						小計
	居住地別			職業別			
	県外	県内	不明	一般	学生	不明	
R2年度末	5,212	2,776	152	3,740	4,400	0	8,140
R元年度末	4,660	3,554		3,256	4,958	0	8,214

※R2年度の新規登録者数は、726名（一般101名、学生625名）

※R2年度の退会者187名ほか、過年度登録者のうちメール送信不能など登録が無効になっている者（613名）を削除

※このほかメルマガ配信のみの登録者数が31件

<参考>求人登録件数 H29年4月以降システムを変更し企業からの直接登録に変更。

区分	求人登録総数	財団法人開拓分			ハローワークから入手分	とりナビ掲載求人
		企業登録分	イベント分	小計		
R2年度	447	167	0	167	0	280
R元年度	384	158	0	158	0	226

(2) 県外に進学した学生及び保護者に対する情報提供

- 定期的に県内企業等の情報を発信した（県交流人口拡大本部が年に数回実施）
- とっとり就活ナビの周知及び登録勧誘
各大学が県内で開催する保護者会において、I J Uターン支援事業の説明及び情報提供を実施。（令和2年度実績：関西1校の保護者会） ※コロナ禍でほとんどの保護者会が中止（参考 令和元年度実績：19校）

(3) とっとり就活ナビ（とりナビ）の新卒求人情報提供

県内企業の採用予定情報をホームページに掲載した。（令和3年3月31日現在）
 掲載企業数 269社（令和元年度：240社）
 求人数 1,003人（令和元年度：1,051人）

(4) ふるさと鳥取応援登録システム「とりふる」の構築・運用・登録促進

学生への情報発信強化のため、簡易に登録ができ、登録者へメリットのあるアプリを構築、令和2年2月より運用を開始。

- ①再委託先 フェリカポケットマーケティング株式会社（東京都港区西新橋）
（プロポーザルにより業者選定）
- ②アプリ開発費 6,600千円（令和元年度）
- ③ポイント付与 就活イベント等への参加者に、電子マネー（WAON、クオカード、Amazonギフト券）へ交換可能なポイントを付与
（令和2年度の付与実績）675,200ポイント
- ④登録促進
 - ・高校を通じた周知及びチラシ配布（3年生にLHR等で配布、保護者にPTA懇談で配布）
 - ・教室へのポスター掲示による登録促進キャンペーン（3年生限定で、登録者に500ポイントを付与）
 - ・成人式等の参加者や米子高専の生徒向けにチラシ配布 など
- ⑤登録者数 11,516人（令和3年3月末時点）

(5) ゆかりの品で学生と繋がる事業実施

新型コロナウイルスの影響により交流や帰省の機会が減少している学生等に対し、鳥取県ゆかりの品（『#よきよき鳥取』おうちに届け！仕送り便）を送付。県産品を受け取った学生さんは、ハッシュタグ「#よきよき鳥取」を付けて広く情報発信。

	7月	8月	9月	合計
配送実績	813個	2,702個	1,087個	4,602個

※配送実績には、再配送を含む。送付セット数4,602＝申込数4,607－対象外18＋再配送13

(6) 学生グループによるオンライン交流会の開催

SNSを活用したオンラインコミュニティを設置し、学生達が地域貢献活動の企画・検討を通じて交流を深めることにより、県内就職の意欲向上を図った。

- ①実施事業名：キックオフ交流会
実施時期：10月28日（水）・29日（木）開催、2日間で計40名以上の学生参加
企画提案学生：岡山大学、鳥取大学、広島大学、広島修道大学学生
- ②実施事業名：ミーティング交流会
実施開催：10月30日～12月17日の間、グループごとに学生が参加

(グループ) 農業活性化活動グループ、高校生の進路を応援する活動グループ、コロナ禍における県内飲食店と子どもたちへの支援企画グループ

③実施事業名：プレゼン交流会

実施時期：12月18日(金)開催、約30名の学生参加

企画提案学生：岡山大学、鳥取大学、広島大学学生

4 鳥取県立ハローワークとの連携

当財団が主体となって実施していた県内外での就職相談会等について、県立ハローワークとの合同開催として運営に関わっていただくなど、両者が連携し、県内企業等の人材確保、県外からの移住定住の促進に務めた。

(1) イベント開催の連携・協力

県内外で実施する大型の就職相談会・企業説明会等における県内企業との調整、イベント実施に係る企画・運営への協力(1月16~17日 BIG相談会オンライン)

(2) システムの構築・運用

鳥取県立ハローワーク求人・求職者情報システムの運用・保守(当財団が運用する「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」と連携しているため)及び改修を実施

(3) 相談窓口業務等での連携・協力

県内及び東京・関西の県立ハローワークの窓口と連携して、移住希望者への就職情報提供や相談会を実施。

5 人材・求人情報の収集・管理・提供等

採用意欲の高い県内企業を掲載した「企業ガイド」の配布及び新卒求人情報「とりナビ」などにより、県外の大学等進学者や一般求職者に対し、様々な就職関連情報等の提供を行った。

(1) 各種就職関連情報の提供

①財団ホームページの運営

当財団のホームページにより最新のIJUターン情報等を随時公開する等広範な情報提供を行った。

<参考>財団ホームページ総アクセス(ページビュー)状況(スマートフォン運用開始：H25.8.1~)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R2年度	92,521	122,370	106,181	121,294	123,959	97,975	99,374	68,978	79,182	86,960	103,738	93,918
R元年度	110,877	99,518	91,011	90,430	87,717	74,669	98,050	72,328	88,455	84,016	118,442	99,907
H30年度	99,467	95,863	83,453	78,326	84,786	75,572	92,207	97,610	78,206	92,830	106,151	93,140
H29年度	126,533	142,062	157,984	102,387	109,412	98,950	113,831	104,879	96,771	98,261	118,399	109,180
H28年度	136,983	145,595	143,147	125,123	127,093	121,413	128,854	115,635	111,523	141,117	124,363	111,263
H27年度	121,082	132,625	137,190	135,751	126,005	116,257	126,328	111,162	119,765	175,431	144,973	150,945

②財団のフェイスブック等SNSの運営

鳥取県出身者をターゲットに、イベント等の広報を効果的に周知し、集客数のアップを図った。

(2) とっとり企業ガイドの作成・配布

県内企業の概要や採用情報を掲載した、とっとり企業ガイド冊子版を作成・配布するとともに、Web版に「とっとり就活ナビ(とりナビ)」求人を掲載することで、ガイドの利便性の向上と、県内就職の機会を促進した。

・媒体：Web版(スマートフォン含む)を財団ホームページに公開

冊子版(1,000部)を県内外の大学、専門学校、県内高校、希望者などへ配布

・公開・発行日：Web版/令和3年2月1日公開

冊子版/令和3年2月1日発行

・掲載企業数：320社(参考：令和元年度311社)(リリース(R2.2.4)時点)

【目標掲載数320社】

・掲載料金：25,000円(参考：平成30年度から有料)

II とっとり移住定住支援事業の推進

鳥取県移住定住サポートセンターを拠点に県外から鳥取県へのI J U(移住)ターン希望者の相談に対応するとともに、県内外で開催する相談会・セミナー・ツアー等への参加を通じて、鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

1 県外での、就職・とっとり暮らし等に関する相談対応（県委託事業）

県外からのI J Uターン希望者を対象に、鳥取県へのI J Uターンを促進するため、「鳥取県移住定住サポートセンター」を設置し、鳥取県での就職・移住定住・田舎暮らし等に関する相談及び情報提供をワンストップで行った。

また、就職コーディネーター及び県立ハローワークと連携して、年々増加する移住相談者に対し就職と移住が一体となった対応を行った。

(1) 鳥取県移住定住サポートセンターの運営

*財団本部に移住コーディネーターを4名配置し、関係団体と連携して、県外からの移住定住に関する相談及び情報提供を行った。

*市町村の移住相談員や関係団体等を対象にした研修会を企画・開催した。

(単位：件)

年度	相談件数
令和2年度	1,243
令和元年度	1,860

(2) 県外窓口の運営（東京・大阪）

*東京（とっとりおかやま新橋館「移住・しごと相談コーナー」内）・大阪（鳥取県関西本部内）に、移住コーディネーターを各2名配置（うち各1名は、ファイナンシャルプランナー有資格者）し、移住希望者個人に合った移住後のライフプランの提示などをはじめ、移住定住・田舎暮らし、移住後のライフプラン等の相談に対応するとともに、各種イベントを実施した。

*他主催の各種イベント等に参加し、鳥取県への移住や鳥取での就職に関する相談等に対応した。

2 就職相談会・移住定住相談会等の開催

I J Uターン就職相談会の開催や移住定住相談会等への参加を通じ、鳥取県へのI J Uターンの促進を図った。

(1) I J UターンBIG相談会（オンライン）の開催

首都圏・関西圏のI J Uターン希望者を中心に、企業による求人説明や就農・移住定住の相談をワンストップで行うオンライン相談会を開催した。

<対象者> 関西圏及び首都圏に在住する大学生等就職希望者及び田舎暮らし等I J Uターン希望者中心に全国からの参加者を対象とした。

開催日	令和3年1月16日(土)17日(日)
場 所	オンライン
参加企業数	34社(16日20社・17日14社)
参加団体数	18市町+8団体
参加者数	105人

【参考】令和元年度開催実績

開催日	令和2年1月11日(土)	令和2年2月1日(土)
場 所	東京交通会館(東京)	OMMビル(大阪)
参加企業数	31社	35社
参加団体数	13市町+11団体	16市町+15団体
参加者数	116人	150人

(2) ミニ相談会等の開催

*首都圏・関西圏のIJUターン希望者に対し、市町村等関係機関や県外から鳥取県へ移住された方と合同で鳥取の魅力等を伝えるための休日相談会等を開催するとともに、鳥取暮らしを体験していただくための移住希望者のニーズに沿ったオーダーメイド型ツアーを実施し鳥取県へのIJUターンを働きかけた。

・休日相談会（市町村等参加）	年15回開催（東京7回、大阪8回）
・平日出張相談会	年20回開催（大阪）
・ナイター相談会	年30回開催（東京10回、大阪20回）
・体験ツアー	オーダーメイド型の実施（来県交通費の助成）

○とっとり移住休日相談会（東京）※土・日開催

開催日	4月25日	5月24日	6月20日	8月1日	9月27日	10月25日	11月8日	12月5日	令和3年 2月28日	3月27日
場所	回帰C	新橋館	新橋館	オンライン&新橋館		オンライン& 回帰C	オンライン			
参加者数	中止	中止	中止	5人	4人	6人	18人	2人	2人	6人

(参考) 令和元年度 セミナー：9回（計119名）

*11月は鳥取県・岡山県連携イベント

※4月～6月は新型コロナウイルスの影響により中止。

○鳥取来楽暮カフェ（大阪）※土・日開催

開催日	4月25日	5月23日	7月18日	8月8日	9月19日	10月31日	11月28日	12月26日	令和3年 2月20日	3月27日
場所	シティプラザ大阪		交流室		シティプラザ* & オンライン		交流室&オンライン		オンライン	
参加者数	中止	中止	7人	4人	10人	16人	7人	9人	9人	3人

(参考) 令和元年度 9回（計121名）

※4月・5月は新型コロナウイルスの影響により中止。

○ナイター相談会（東京）※毎月木曜日に開催。6月からはWebにて開催。

開催日	4月23日	5月21日	6月25日	7月2日	8月13日	9月10日	10月8日	11月5日	12月3日	令和3年 1月14日	2月25日	3月11日
場所	新橋館		オンライン									
参加者数	中止	中止	0人	1人	1人	0人	1人	3人	0人	1人	0人	0人

(参考) 令和元年度 9回（計37名）

※4月・5月は新型コロナウイルスの影響により中止。

○ナイター相談会（大阪）※毎月水曜日に開催

開催日	4月 15	5月 20	6月 3, 17	7月 1, 15	8月 5, 19	9月 2, 16	10月 7, 21	11月 4, 18	12月 2, 16	R3. 1月 6, 20	2月 3, 17	3月 3, 17
場所	関西本部交流室		オンライン	関西本部交流室							オンライン	
参加者数	中止	中止	0, 2人	0, 3人	0, 0人	1, 0人	3, 3人	4人	2人	1人	5人	2人

(参考) 令和元年度 15回（計28人）

※4月・5月は新型コロナウイルスの影響により中止。

○出張相談会（大阪）※毎月2回水曜日に開催

開催日	4月 8, 22	5月 13, 27	6月 10, 24	7月 8, 22	8月 12, 26	9月 9, 23	10月 14, 28	11月 11, 25	12月 9, 23	R3. 1月 13, 27	2月 10, 24	3月 10, 24
場所	シティプラザ		オンライン	シティプラザ	オンライン	シティプラザ	交流室	交流室	交流室	交流室&オンライン	交流室	交流室
参加者数	中止	中止	0, 1人	0, 3人	0, 3人	0, 0人	2, 4人	3人	2人	2人	4人	5人

(参考) 令和元年度22回（計58名）

※4月・5月は新型コロナウイルスの影響により中止。

○鳥取県・岡山県連携移住体験ツアー

開催日	令和2年11月21日(土)	令和元年8月3日(土)～4日(日)
場所	(オンライン)岡山県勝央町、 鳥取県鳥取市用瀬町	鳥取県倉吉市、三朝町 ～岡山県鏡野町
協力団体	勝央町・鳥取市用瀬町	倉吉市・三朝町・鏡野町
参加者数等	12組12名	10組24名

(3) ふるさと回帰フェア（ふるさと回帰支援センター主催）などの移住定住イベントへの参加

主に首都圏や関西圏で行われる移住相談会に参加し、鳥取県の魅力等をアピールする中で鳥取県へのI J Uターン（就職・移住）を働きかけた。

○ふるさと回帰フェアへの参加（対面からオンラインに変更）

開催日	令和2年10月11日(日)
場所	オンライン
参加団体数	定住機構 他5
相談件数	計2件

【参考】令和元年度

開催日	令和元年9月7日(土)	令和元年7月27日(土)
場所	東京交通会館	OMMビル
参加団体数	定住機構 他5	定住機構 他7
相談件数	計28件	計67件

○イナコレ（いなか暮らしコレクション）（大阪）への参加

イベント名	令和2年度	令和元年度
開催日	令和2年9月5日(土)	令和元年11月30日(土)
場所	シティプラザ大阪	シティプラザ大阪
参加団体数	定住機構 他1	定住機構 他1
相談件数	計6件	計9件

○オンラインイベント

イベント名	オンライン全国移住フェア（Loconnect主催）
開催日	令和2年5月31日(日)
場所	オンラインアプリ「discord」上
参加団体数	定住機構 他4
相談件数	4件（定住機構ブース）

イベント名	みんなの移住フェス2020・オンライン
開催日	令和2年6月27日(土)
場所	「みんなの移住フェス2020・オンライン」特設サイト内
参加団体数	定住機構 他1
相談件数	2件（定住機構ブース）

イベント名	オンライン全国移住フェア（Loconnect主催）第2回
開催日	令和2年10月4日(日)
場所	オンラインアプリ「discord」上
参加団体数	定住機構 他5
相談件数	2件（定住機構ブース）

イベント名	オンライン全国移住フェア (Loconnect主催) 第3回
開催日	令和3年2月7日(日)
場所	オンラインアプリ「discord」上
参加団体数	定住機構 他4
相談件数	2件(定住機構ブース)

イベント名	いい「まち」発見!!地方の暮らしフェア2020
開催日	令和3年3月6日(土)・7日(日)
場所	オンラインアプリ「REMO」上
参加団体数	定住機構
相談件数	3件(定住機構ブース)

3 I J U ターン情報の発信

就職及び田舎暮らし等移住定住関連情報を発信した。

(1) 県内外の就職イベント等の周知広報

①インターネットや新聞広告、メール配信等を活用した広報
[PRした主な事業]

○I J U ターンB I G相談会オンライン<1/16、17>

②県内外イベント等の周知広報

○鳥取県I J U ターンB I G相談会(令和3年1月16日(土)17日(日)開催)

掲載紙	サイズ等	発行部数等	掲載回数
URNS	4ページ 取材記事 フルカラー	約60,000部	1回 (12/19)
ターゲティング、インフィード広告		配信期間:R2/12/22-R3/1/17 広告表示回数:43,314,021回	

(2) 移住定住関連情報の発信

①TOKYO FM「スカロケ移住推進部」『鳥取県×スカロケ移住推進部第4弾 鳥取県特集♪』
とっとりふるさと大使であるマンボウやしろ氏がパーソナリティを務める首都圏向けラジオ番組にて鳥取県の移住先としての魅力、先輩移住者の声などを中心に放送した。また、放送内容の議事録を番組HPに掲載及び記事化し配信した。

放送日	放送内容	リスナー数	記事PV数
7月9日 18時25分~35分	移住先としての鳥取県♪Part1♪	約34万人	19,645PV
7月16日 18時25分~35分	鳥取県に移住した田村大輔さん出演♪		

②URNSWEB「鳥取県特集記事」掲載

若者向けの移住情報誌「URNS」のWEBページに先輩移住者の紹介を中心とした鳥取県の特集記事を掲載した。

③「いなか暮らしの本」掲載(年6回)

中高年層向けの移住情報誌「いなか暮らしの本」で鳥取県の魅力を年間を通じてPRした。

年	発行日	サイズ等	掲載場所	発行部数
令和2年	8月3日	2ページ 取材記事 フルカラー	境港市	100,000部
	11月3日		江府町	100,000部
	12月3日		智頭町	100,000部
令和3年	1月3日		倉吉市	100,000部
	2月2日		若桜町	100,000部
	3月3日		鳥取市	100,000部

④大阪鳥取県人会報

大阪県人会報（発行日：10月20日、発行部数：800部）に機構のバナー広告を掲載。

(3) とっとりワカモノ情報雑誌「ターン (Turn)」発行

県外に進学・就職した鳥取県出身の若年者を対象に、Uターンのきっかけになるよう、県外から県内へ移住した方の仕事面や生活面の生の声をもとに、とっとり暮らしの魅力をSNS等の広報媒体を活用し発信した。（令和2年度 12名）

(4) 「とっとり移住応援メンバーズカード」の発行

鳥取県への移住を検討される県外在住者に対し、民間企業や市町村等との連携した「とっとり移住応援パスポート」を発行し、各種サービスの提供を行った。

〔提供するサービス〕

- ・移住の事前検討に必要な情報（住まい、仕事、子育て・教育環境等の行政からの情報提供、優待商品やサービス等）の提供（メールマガジン、ダイレクトメール等）の情報
- ・移住前後に利用が見込まれる商品・サービス等の優待（民間企業の協賛）

【令和3年3月末実績】

- ・カード発行数 2,369枚
- ・協賛店舗数692件

4 IJUターンに向けた各種助成

IJUターン希望者に対して県内視察などのための交通費を助成するほか、移住希望者の新規開拓に係る民間活動推進事業や民間団活動団体がネットワークを構築するのに要する経費の補助を行った。

(1) オーダーメイド型体験ツアーの実施に伴う来県交通費の助成

IJUターン希望者に鳥取暮らしを体験してもらうツアーに、移住希望者のニーズに沿ったオーダーメイド型を新たに実施し、来県の際の交通費を助成。

区 分	件数	金額
令和2年度	42件	401,300円
令和元年度	45件	626,415円

(2) 民間活動推進事業費補助金の運用

移住希望者の新規開拓に係る民間活動推進事業に要する経費の補助を実施。（鳥取県直営からの業務移行によるもの。）

区 分	件数	金額
令和2年度	1件	127,000円
令和元年度	3件	660,000円

Ⅲ 若年者地域連携事業の推進（国受託事業）

労働局、県及び県教委と連携して若年者の就職支援のための各種事業を実施した。

1 企業説明会等の開催

高校や大学等の新規卒業予定者に対し、県内企業が会社概要や業務内容等を説明する事業所説明会等を実施した。

(1) 企業ガイダンスの実施（対面式：東西の2会場、リモート式）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面式の合同企業説明会とあわせて、リモートによる合同企業説明会を実施。

○合同企業説明会（対面式）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和2年度	3月10、12日	146社	187人
令和元年度	3月12、13日予定	中止	中止
平成30年度	3月6、14日	220社	353人

（目標）参加者数400人

※令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大のため開催中止

○合同企業説明会（リモート式）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和2年度	3月15～19日	58社	89人

【参考】平成30年及び令和元年度実績
（企業プレゼンテーション）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	3月12日予定	中止	中止
平成30年度	3月6、14日	48社	181人

(2) 新規高卒求人事業所の企業説明動画の制作及び配布

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面式の合同企業説明会を変更し、企業情報を撮影録画したDVDを県内の高等学校等に配布した。

区分	DVD制作及び配布	収録企業数	配布学校数	視聴者数
令和2年度	7月	86社	45校	598人

（目標）7月及び10月開催、参加者数700人

【参考】令和元年度実績

（個別企業説明） 東中西の3会場実施

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	7月23～25日	197社	786人

（企業プレゼンテーション） 東中西の3会場実施

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	7月23～25日	100社	786人

(3) 新規高卒求人事業所説明会（12月）の実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和2年度	12月7～9日	87社	33人
令和元年度	10月21、24、25日	99社	53人

2 雇用対策関連セミナーの開催

高校生の就職内定者等を対象に、社会人としての心構えを再認識させることにより、早期離職を防止することを目的とした研修を実施した。

また、若手社員や企業の人事管理担当者を対象に、双方の認識のずれを解消し早期離職防止など職場定着を図ることを目的とした研修を実施した。

さらに、一般求職者やフリーター等を対象に、正規雇用に向けた研修を実施した。

(1) 就活応援セミナーの実施（県立鳥取ハローワーク・県立米子ハローワーク）

区 分	開催回数	参加者数
令和2年度	22回	62人
令和元年度	46回	146人

（目標）年間30回開催、参加者数240人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催回数を縮小して実施

(2) 若年労働者の職場定着促進セミナーの実施

①若手社員セミナーの実施（東西の2会場各2回、中部1回）

区 分	開催日	参加者数
令和2年度	9月15～17、24、25日	93人
令和元年度	6月11～13、26～28日	146人

（目標）参加者数180人

②人事管理者セミナーの実施（東中西の3会場）

区 分	開催日	参加者数
令和2年度	10月7～9日	127人
令和元年度	7月1～3日	169人

（目標）参加者数180人

(3) 高校生（就職内定者）のための就職セミナーの実施（東中西の3会場）

区 分	開催日	参加者数
令和2年度	1月12、13、15日	367人
令和元年度	1月14～16日	638人

（目標）参加者数500人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面式のセミナーから、ホール等を使用したシアター形式のセミナーに変更し実施

IV 鳥取県一体的実施事業の推進（国受託事業）

労働局及び県等と連携して若年者等の就職支援のための各種事業を実施した。

1 就職フェアの開催

大学等の新規卒業予定者、一般求職者及び卒業後未就職者に対し、県内企業の会社概要や求人内容等の情報を入手できる就職フェアを実施した。

(1) とっとり就職フェア2020Web版の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面式の合同企業説明会から、インターネットを活用した企業情報の録画配信型に変更し実施。

区分	動画配信期間	動画掲載企業数	動画再生回数
令和2年度	4月22日～12月31日	86社	24,921回

（目標）5月及び8月開催、参加者数400人（対面式）

【参考】令和元年度就職フェア（5月）実績

（合同企業説明会）東中西の3会場実施

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	5月8～10日	267社	269人

（企業プレゼンテーション）東中西の3会場実施

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	5月8～10日	88社	149人

(2) リモート合説2020・9月の実施

新型コロナウイルス感染拡大のため、対面式の合同企業説明会を中止。代替として、テレビ・Web会議ツールを利用したリモート式の合同企業説明会を実施。

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和2年度	9月2～4. 10. 11日	50社	137人

【参考】令和元年度就職フェア（8月）実績

（合同企業説明会）東中西の3会場

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	8月16. 20. 21日	241社	211人

（企業プレゼンテーション）東中の2会場

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	8月16、20日	65社	79人

2 企業見学ツアーの開催

一般求職者が県内企業を訪問し、実際の職場環境や業務内容等を把握する企業見学ツアーを実施した。

区分	開催回数	参加者数	備考
令和2年度	12回	40人	東中西で各4回実施
令和元年度	12回	68人	〃

（目標）年間12回開催、見学企業数各回2～3社、参加者数各回7人以上

V 財団法人の運営

1 理事会の開催

- ①第41回理事会（令和2年5月12日）（書面表決）
第35回評議員会の招集
- ②第42回理事会（令和2年6月18日）（書面表決）
令和元年度事業報告、収支決算、補正予算の承認
地域雇用環境整備基金の一部処分について
第36回評議員会の招集
- ③第43回理事会（令和2年8月18日）（書面表決）
副理事長の選任、令和元年度収支決算（修正）の承認
地域雇用環境整備基金の一部処分（修正）について
第37回評議員会の招集
- ④第44回理事会（令和2年11月6日）
第38回評議員会の招集、事業実施状況の報告
- ⑤第45回理事会（令和3年1月12日）（書面表決）
第39回評議員会の招集
- ⑥第46回理事会（令和3年3月11日）
令和3年度事業計画、収支予算、規程の一部改正
第40回評議員会の招集

2 評議員会の開催

- ①第35回評議員会（令和2年5月26日）（書面表決）
評議員及び理事の選任
- ②第36回評議員会（令和2年6月30日）（書面表決）
令和元年度収支決算の認定、評議員・理事・監事の選任
事業報告、補正予算の報告
- ③第37回評議員会（令和2年8月31日）（書面表決）
令和元年度収支決算（修正）の認定
- ④第38回評議員会（令和2年11月20日）
事業実施状況の報告
- ⑤第39回評議員会（令和3年1月21日）（書面表決）
理事の選任
- ⑥第40回評議員会（令和3年3月18日）
令和3年度事業計画、収支予算の報告、規程の一部改正

(令和2年度事業報告の附属明細書について)

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年6月

公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構